

24-02-05

常滑線大江駅において鉄道テロ対応訓練を実施します

名古屋鉄道は、愛知県警察と合同で、2月14日常滑線大江駅(名古屋市南区加福本通二丁目8番地1)構内において、「鉄道テロ対応訓練」を実施します。

これは、安全輸送の完遂に向けた取り組みの一環として、鉄道テロなど不測の事態が発生した場合におけるお客さまの避難誘導や、警察をはじめ関係各部署との迅速な連携体制の確立など、異常時に適切な対応を行うことができるよう、社員の知識・技能向上を目的に実施するものです。

訓練内容は、「列車内で不審者が刃物所持している」「列車内で化学剤テロが発生した」という二つのケースを想定し、不審者対応、警察への通報、お客さまの避難誘導、警察による負傷者救護や、原因物質の採取および除染作業等を実施します。

なお、当社では鉄道テロ対策として、防犯カメラの設置や、当社テロ対策マニュアルの整備、また係員が巡視点検する際には、テロの抑止効果を高めるため「警戒」と記載された腕章を着用するなどの警備体制を取り、日頃よりお客さまに安全にご利用いただけるよう努めています。

詳細は下記のとおりです。

記

1. 実施日時 2月14日(水) 13:00~15:30
2. 場 所 常滑線 大江駅構内
(名古屋市南区加福本通二丁目8番地1)
3. 参加機関 愛知県警察
(警察本部警備部警備第二課、機動隊、南警察署)
名古屋鉄道
4. 参加人員 約80名
5. 訓練内容 ①不審者対応
②関係部署および警察への通報
③お客さまの避難誘導
④負傷者救護、原因物質の採取・現場除染
※訓練内容は変更となる場合があります。



鉄道テロ対応訓練(不審者対応)の様子
(2022年大江駅にて実施)

以上